

平成26年度 ふれあいファミリアミーティング（三増区／区内各団体）

平成26年12月6日（月）19時00分～ ◆会場 三増児童館 参加者◆16人（男12人・女4人）

行政区出席者◆来住野区長、消防団(2分団1部)、青少年育成会、獅子舞保存会、交通安全母の会、老人会、環境改善委員会

町側出席者◆小野澤町長、吉川副町長、平本民生部長、平本建設部長、橋本環境経済部長、佐藤教育次長、沼田消防長、広報広聴班職員

	意見・要望要旨	当日の回答要旨(町長)	担当課	処理状況
1	三増獅子舞は八坂神社で年1回奉納舞をしています。愛川高校で週1回2時間の授業をしています。老人ホームなどから声を掛けていただき舞に行きますが、人も道具も多いので移動費用が負担になります。高校で推薦されると全国大会に行くこともあるため、補助金を増やしていただきたい。	【三増区長】 三増区から95,000円の補助を出していますが不足していますか。 【町長】 これから来年度の予算なので検討します。特別な大会などのときには助成を考えますので、これからも伝統文化の継承をお願いします。	生涯学習課	同左
2	三増区は老人会が2団体ありますが、会員不足が問題です。 町の福祉バスが今年からマイクロバスになったので、長時間の移動が辛く、また、補助席が危ないので大きいバスになりませんか。	バスについては、同様の意見を他地域でもいただいていますので、来年4月からは大きいバスも使えるようにバス会社と調整します。	高齢介護課	同左
3	消防団員が不足しています。人材確保の良い方法はないですか。 他の地区に比べて消防団の運営費が少ないので増やせませんか。 消防車のバッテリーを部の費用で買っています、車両が古く買い換えも多いので、町で負担してもらえませんか。	どこの地区も消防団員が不足して困っています。町としては、団員の福利厚生充実を図るため、神奈川県共済組合の「ちとせ荘」の助成金を出せるよう検討しています。 消防車のバッテリーについては、検討します。 【消防長】 団の運営費については、町からの助成は一律になっています。	消防防災課	バッテリーについては、ほかの部でも購入していますので、今年度は部の負担で対応をお願いします。今後については検討してまいります。
4	交通安全母の会で地域を巡回しています。子供たちの安全に関わる道路標識などを調査し、町へ要望書を提出しています。少子化で人手不足になり負担になっています。	三増区の交通安全母の会は積極的に活動していただき、パトロールの報告書をいただいています。ありがたいと思っています。ぜひ、続けていただきたい。 【区長】 組織の名称は母の会ですが、子供がいなくても、父親でも構わないと思っています。区の中で検討していきたい。	住民課	同左

	意見・要望要旨	当日の回答要旨(町長)	担当課	処理状況
5	三増の盆踊りは、中学生が主体で開催していません。駅伝も中学生の参加が多いです。	盆踊りについては、三増区の取り組みを参考に他の地域で実施しているところもあります。 また、地域によっては駅伝のチームができないで不参加もありますが三増区は2チーム参加しています。積極的に活動していただきありがたく思っています。	生涯学習課 スポーツ・文化 振興課	同左
6	三増の環境問題に対して、町が熱心に論議してもらい感謝している。臭気問題は町に住みたくない要因になっていましたが改善してきています。 現在は、残土受入れが問題になっているので、「残土受入れ反対」の看板を設置しています。また、全国的に自然災害が多く、相模原市側の残土も心配しているので、何かあったときはいち早く対応してもらいたい。	承知しました。	環境課 農政課	同左